

3月

広報奈川

令和8年3月発行



発行 奈川駐在所
79-2028

こどもの交通事故防止 道路を渡るときの合い言葉



どうろをわたるまえに **止まる**
くるまがきてないか **見る**
手を上げて **目立つ**

ドライバーのみなさんへ
通学路や学校、公園の周辺では、子供が飛び出すかもという「かもしれない運転」で、スピードを落として安全運転をお願いします。

保護者のみなさんへ

こどもが事故に遭わないために、「道路には絶対に飛び出さないこと」「道路を渡る前に止まって安全確認すること」「道路を渡るときは手を上げて目立つ」など、道路の安全な歩き方を一緒に歩いて教えてあげてください。

進学・進級時における 少年の非行防止・犯罪被害防止



～フィルタリング設定と家族でのルールづくりを～

少年の非行防止・犯罪被害防止のために、次の2点を必ず実践してください！

- ① こどもが使用するスマートフォンには「フィルタリング設定」をする。
- ② 家庭でSNS利用の「ルール作り」をする。



こどもに関する相談は、24時間対応のヤングテレホンへ
026-232-4970
(長野県警察本部生活安全企画課)

標識の見落としによる交通事故・違反に注意して下さい！

年度末になり、子供の進学等により慣れない土地に行くこともあると思います。不慣れな土地では、道路形状や標識の位置が分からず、思わぬ交通事故・違反を引き起こすこともあるため、

車両の「速度抑制」、交通標識等の確実な確認を徹底して交通事故・違反の抑止に注意してください。

